

日本介護福祉学会入会のご案内

日本介護福祉学会は、介護福祉の実践的研究を目的として多くの研究者・実践者・市民の熱い思いと協力によって、1993年10月23日に設立されました。介護福祉の実践的研究をとおして、介護サービスの質を高め、介護福祉の条件整備を推進し、高齢者や障害者の幸せに寄与するために、この学会に参加していただきたく、入会のご案内をいたします。

入会を希望される方は、先ず「日本介護福祉学会規約(抜粋)」および「趣意書」をご一読ください。次に、入会申込書を次の要領に従って必ずご本人が記入し、日本介護福祉学会事務局宛にお送りください。

入会申込書記入要領

* 記入日をご記入ください。入会申込用紙は記入時点の状況をご記入ください。
* 記入日以降、変更等が生じた場合は、その時点で、事務局へ連絡をお願いいたします。
* 全ての項目を楷書でご記入ください。学会の運営上必要ですので、全ての項目にご記入くださいますようお願い申し上げます。ただし、ご記入いただいた項目をすべて名簿に公開するものではありません。項目には、「公開項目」(氏名・研究分野・キーワードなど)と、「選択公開項目」(住所・Tel など名簿上記載するかどうかを選択する項目)と「非公開項目」(性別・生年月日等、統計や本人確認のために必要な項目)があります。

- (1) 氏名 [公開]
 - ・ 漢字、フリガナでそれぞれご記入ください。この項目は名簿に掲載します。
- (2) 性別 [非公開]
 - ・ 該当するものを で囲んでください。この項目は統計のみに使用します。名簿掲載いたしません。
- (3) 会員の別 [非公開]
 - ・ 該当するものを で囲んでください。この項目は統計のみに使用します。名簿掲載いたしません。
- (4) 生年月日 [非公開]
 - ・ 西暦でご記入ください。この項目は、問い合わせがあったとき、ご本人かどうかを事務局が確認するために必要です。名簿掲載いたしません。
- (5) 自宅住所 [選択公開]
 - ・ ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (6) E-mail [選択公開]
 - ・ ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (7) Tel [選択公開]
 - ・ ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (8) Fax [選択公開]
 - ・ ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (10) 所属機関 [選択公開]
 - ・ ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (11) 職名 [選択公開]
 - ・ ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (12) 研究者番号 [非公開]
 - ・ 有無をご記入ください。
- (13) 学生会員所属 [選択公開] (申込書提出時に学生証のコピー添付)
 - ・ 学生会員の必須記入項目です。所属する大学院・研究科などをご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。

- (14) 所属先所在地 [選択公開]
 ・所属機関の住所をご記入ください。学生会員の方は、所属する学校の住所と学校名までをご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (15) E-mail [選択公開]
 ・ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (16) Tel [選択公開]
 ・ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (17) Fax [選択公開]
 ・ご記入ください。名簿掲載についての可否を選択し、 で囲んでください。
- (18) 連絡先・送付先 [事務局使用項目]
 ・学会誌や学会案内などの送付・連絡先について、 勤務先か、ご自宅か、どちらかを選択し、 で囲んでください。
- (19) 研究分野(実践・関心分野)[公開]
 ・研究分野について、該当するものをいくつでも で囲んでください。(複数可)
- (20) キーワード [公開]
 ・キーワードを3つ、下記の例を参考にして、ご記入ください。

社会福祉理論	高齢者介護	虐待
社会福祉哲学・思想	障害者介護	権利擁護
社会福祉制度政策	障害児介護	リハビリテーション
社会保障	認知症介護	福祉工学
社会福祉歴史	難病介護	福祉機器
社会福祉援助技術	終末期介護	介護用品
ソーシャルワーク理論	介護予防	スポーツ
ソーシャルワーク方法論	アクティビティ	運動
貧困・公的扶助	レクリエーション	衣生活・衣環境
児童福祉	ボランティア	住生活・住環境
障害者福祉		食・栄養
高齢者福祉		健康
家庭・家族福祉		
地域福祉		
司法福祉		
女性福祉・ジェンダー		
保健医療福祉		
産業福祉・労働福祉		
国際福祉		
社会福祉教育		

会 費

入会申込用紙の提出とあわせて、速やかに入金手続きをお願いします。(申込書提出、入会金及び年会費の納入後、理事会の審査が行われます。承認されなかった場合は返金いたします。)

なお、3年にわたって会費を滞納されますと、自動的に退会となりますので、ご留意下さい。

入会金 ……500 円

年会費 ……正会員8,000 円 学生会員 3,000 円 賛助会員 10,000 円/1 口(5 口以上)

入会審査及び承認

本学会への入会は、理事会による審査を経て承認されることになっています。

理事会は年3回(夏・7月ごろ、秋・大会、春・3月ごろ)開催されることになっていますので、直近の理事会で審査されることとなります。この結果については本学会事務局から通知します。

日本介護福祉学会規約(抜粋)

第3条(目的)

本会は、介護福祉に関する研究および会員相互の連携と協力を促進し、あわせて内外の学会との連携を図り、社会の福祉に寄与することを目的とする。

第4条(事業)

本会は、前条の目的を達成するために、下記の事業を行う。

1. 毎年1回全国大会を開く。但し、必要に応じて臨時大会を開くことがある。
2. 地区部会及び専門部会を設け、研究活動を行う。
3. 公開講座の開催。
4. 内外の諸学会との連絡及び協力。
5. 学会誌その他の刊行物の発行。
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

第5条(会員資格)

介護福祉に関する研究をおこなう者は、理事会の承認を得て、本会の会員となることができる。

第6条(入会)

会員になることを希望する者は、理事会に申し込まなければならない。

趣 意 書

高齢化がすすむ中で、介護福祉の担い手の質的向上と量的拡充が求められています。介護福祉士資格が法制化されて以来、全国で介護福祉学の研究・教育・学習が活発に行われています。

介護福祉学は高齢者や障害をもった人たちのいのちを守り、生きる力を強め、生活の質を高めることを目的としています。そのために、専門的な知識・技術を確立し、社会的評価を高めていかなければなりません。

介護福祉の実践的研究をとおして、介護福祉学独自の理論体系と技術体系を創造することが急務ではないでしょうか。

日本介護福祉学会は、介護福祉の質を高め、高齢者や障害者の幸せに寄与するために、学会活動をとおして実践的研究・教育を推進することをめざしています。

日本介護福祉学会 名誉会員 一番ヶ瀬康子